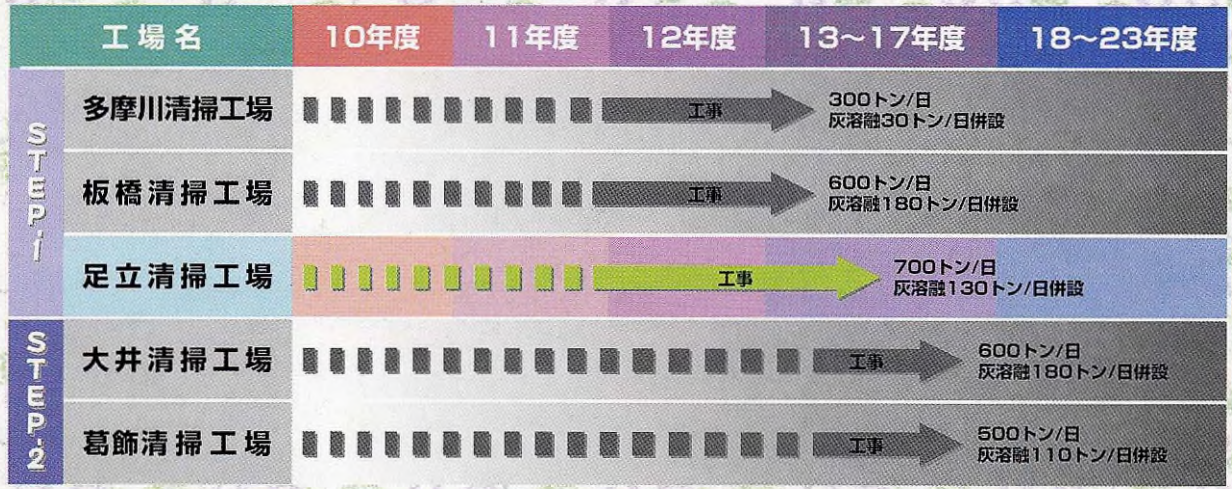
スケジュール

●既存の工場棟の建物はそのまま活用を図り、プラントのみを更新する方式を可能な範囲で採用していきます。